

10月30日（月）からほぼ毎日、中休みを使って5分間走に取り組んできました。本番の予定日11月17日（金）が悪天候のため延期して11月20日（月）に実施。絶好の秋晴れに恵まれましたが、まさにスタート直前、かなり強い北風が吹き出しました。その強さは準備したタープテントを収納するほどでした。

しかし、子供たちは、全校児童や先生たち、そして多くの保護者の皆さんや地域の方の声援を受けながら、晩秋の樹々の中を力強く走り抜けました。



**北風にも負けず
目標に向かう**

持久走大会

小学校の持久走は「陸上競技」ではなく「体づくりの運動」の一つとして取り上げられており、「無理のない一定の速さで走り続ける力を高める」ことをねらいとしています。この持久力の向上に向けて子供たちは毎日の5分間走や大会会場である基崎運動公園での試走に、一人一人が目標をもって取り組みました。

「去年の自分の記録に勝つ（上回る）！」ことを目標に掲げる子もいました。



ただ、この日は強い北風のために、こういった目標の達成は、かなり難しい状況でした。しかし、**低学年の部（1000m）及び高学年の部（1700m）で何と2016年度からの歴代最高記録を塗り替えました。**さらに、**高学年の部では歴代30傑の記録に今回8人も入るほどの力走。**まさに北風にも負けず。本校の教育目標にある**「夢と希望の実現に向けて、心豊かにたくましく生きる児童」の姿を引き出す大会**となりました。

大会の運営にあたっては、PTA本部役員をはじめ、ボランティアの保護者の皆さんの協力を得て、より安心・安全に実施することができました。ありがとうございました。

